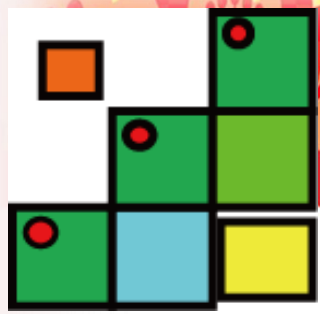




国臨協新潟地区会会報

2018年1月発行

第82号

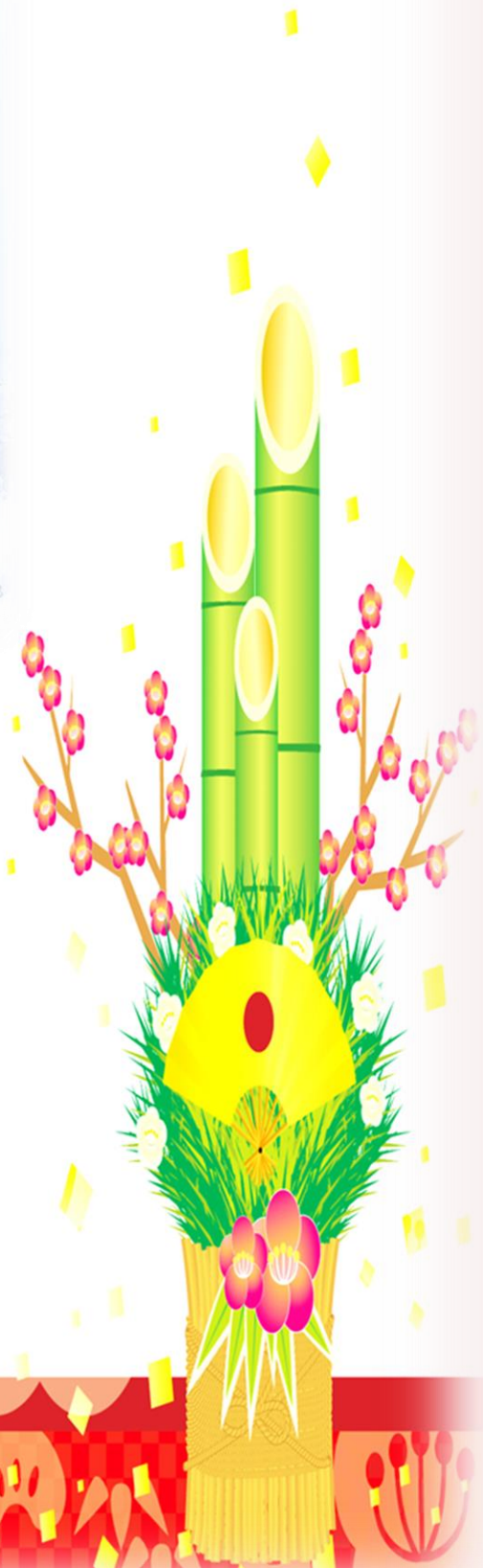
発行 者：齊間 理(新潟)
編集 委員：山崎 茂樹(西新潟中央)
田辺 惠梨(さいがた)
加藤 梨紗(新潟)

朱鷺つと



新潟病院から臨む雪景色 撮影者：加藤

謹賀新年



役員挨拶



会長 齊間 理
新潟病院

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様には健やかな新春をお迎えの事とお慶び申し上げます。今年の干支は十二支11番目の戌年です。戌年の特徴としては勤勉で努力家の年みたいです。実は私も戌年でビックリの還暦になります。

昨年、将棋の名人を破った将棋プログラムのAI(人工知能:ポナンザ)が話題となりました。今後もAIの進化は続き近い将来には車も完全自動運転となる日も来ると思います。当然、我々臨床検査技師にも影響は及んで来ると考えられます。特に単純作業の分野は持って行かれる可能性高いと思います。今後はAIでは出来ない分野の「検体採取」や「病棟業務」へ業務拡大を進めて行く事になると思います。先を見据えてフットワーク軽やかに行きましょう！

第37回新潟地区会定期総会での会長就任挨拶の折に触れましたが、関臨技長会新潟地区会会長と地区会長の併任を4月から行います。定年となる私の任期は3月末までと短い間ですが4月以降は会長が菅技師長(西新潟中央病院)、副会長が平原副技師長(さいがた医療センター)にバトンタッチします(理事2名は変更無し)。会員の皆様におかれましては今後ともご支援ご協力をどうぞ宜しくお願いします。

最後に、本年も皆様にとって充実した活躍の年になることをお祈りし挨拶とさせていただきます。



副会長 山崎 茂樹
西新潟中央病院

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、皆様のご協力のもと何とか副会長として会務を遂行できたことに感謝いたします。

今年度の新潟地区会においては、昨年の総会で提案させていただいた会期途中の会長、副会長互選と同時に地区会、技師長協議会の会長、副会長併任、地区会への会計統合など地区会で既にいくつかの事案について会員の皆様のご協力をいただかなくてはなりません。

また、昨年6月には医療法改正が公布され、地区会のみならず国立病院機構等の各施設では法改正に伴い様々な準備が必要な年となります。各施設の対応も必要ですが、地区会では法改正対応について国臨協、関信支部から情報収集しながら、地区会でできることは協力しながら準備が出来ればと個人的に考えております。

盛りだくさんの1年が予想されますが、より良い新潟地区会、検査室を目指して頑張りましょう！本年もご協力のほどよろしくお願いいたします。



理事 田辺 恵梨
さいがた医療センター

明けましておめでとうございます。

新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年度から引き続き国臨協関信支部新潟地区会理事を務めさせて頂くことになりました。今年度の新潟地区交流会は、当院が担当なので会員の皆様がより親睦を深められるような交流会にしたいと考えております。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。



理事 加藤 梨紗
新潟病院

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年はいくらかと慌ただしく気が付いたら一年が終わっているような状況でした。

今年から理事を任せられ、朱鷺つとの編集を任せられました。不安も多いですが、皆様にご協力いただき楽しい会報を作れればと思います。

今一度、皆様方に更なるご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



定期総会・研修会報告

関信支部新潟地区会定期総会・研修会を終えて
国立病院機構新潟病院 加藤 梨紗

平成29年10月14日(土)国立病院機構新潟病院において第37回国臨協関信支部新潟地区会定期総会・研修会が開催されました。来賓として関東信越グループより医療担当林臨床検査専門職、国臨協関信支部より椎名理事にご臨席賜りました。

はじめに研修会として、「採血業務(検査前プロセス)における基礎的な注意点～採血管の取り扱いと臨床検査値への影響について～」と題して、積水メディカル株式会社検査事業部の須長宏行先生よりご講演いただきました。意外と知らない採血管の話や、各部署での認識の違いなどを聞き、改めて採血等について正しい認識を持たなくてはならないと感じました。次に、林臨床検査専門職から「伝達事項ならびに会員の皆様に向けて」ということで機構の概要、各種認定の取得状況、スキルアップ研修等についてご講演いただきました。認定取得のための研修も多々あるので、積極的に参加し、自己研鑽に努めていきたいと思えます。

定期総会では、山崎会長の挨拶の後、来賓の椎名理事より活動報告をいただきました。続いて平成28年度経過報告、平成29年度の議案、新役員選出が審議され、会員承認のもと、無事終了し、新旧役員挨拶の後、閉会しました。

その後の懇親会では多くの会員が参加し、和やかな雰囲気の中、各施設の会員の方々と楽しく交流できました。

最後になりましたが、お忙しい中ご講演いただいた、須長先生、林臨床検査専門職、並びにご臨席賜りました椎名理事、会を企画、開催してくださいました新潟地区会理事の皆様には厚く御礼申し上げます。



年頭の一言

さいがた医療センター

- 多くを望まず、日々平凡に過ごす。たとえ何かあっても…、何とかなる! なる様になる!!
何とでもなる!!! (by ラジオDJ・遠藤麻理) 山崎技師長
- Study as if you were going to live forever; live as if you were going to die tomorrow. 平原副技師長
- あけましておめでとうございます。今年も皆様のご健康を願うと共に地区会の飛躍を祈願いたします。良い年でありますように。 菊間主任
- 今年はせがれかな。 島田技師
- もっと、もっと、素敵な年にする 田辺技師
- 今年こそやりたいことやりたい 水澤技師
- 昨年の予定を今年こそ…。北の大地へ…。 石塚技師



西新潟中央病院

- 早寝早起き M.T
- 休肝日を沢山作る S
- 健康第一に(第一弾はピロリ菌撃退) やまたのおろち君
- 最後まで諦めず、もがいても完走! 最初で最後のフル T.S
- SOPを完成させる Y.K
- 今年は10kgを目標に減量します H.F
- スポーツをして体力をつける! M.T
- 海外旅行に行く! G.Y
- 今年も1年体調に気を付け頑張りたいと思います N.T
- 脳活! F
- 育休中
- 名古屋women's でTIFFANY 獲得 K.T
- は～るよ来い! 福



新潟病院

- 今年は戌年で年男です。時代のにおいを嗅ぎ分けて掘り進んで行こうと思います
本年も宜しくお願いします。 齊間 理
- In the middle of difficulty lies opportunity.
Should be accurate, careful and significant. By M.Y.
- 病まずにあと3年、運がよければもう5年。 (N.N)
- 部屋の収納を見直して快適な部屋を作りたい。(*^_^*) (M.S)
- 少しずつ運動しようかな～。運動不足解消!! (A. N)
- 一日一日元気に。一年無事に過ごせるように。 (K. S)
- 趣婦?になる。身体と部屋の断捨離をする。 (H. I)
- 単身生活3年目。料理の腕前さらなる磨きを!! (N.T.)
- 家庭と仕事の両立! (M. T)
- 風邪をひかないで日々成長! (R.K.)
- 野菜を上手につくりたい! (H. W.)



私の趣味

さいがた医療センター

臨床検査科 田辺 恵梨

さいがた医療センターのスタッフに依頼してみたところ「趣味が無いので…」と断られ何連敗かしました。しかし、私も趣味がありません。(うーん、困ったなあ)

なので、今回は趣味ではありませんが、夏休みに東京ディズニーシーへ行ってきたことを書きたいと思います。

実は、人生初ディズニーです!! 「ディズニーシー」どころか「ディズニーランド」も行ったことがありませんでした。当日は、あいにくの雨でしたが、いろんなアトラクションやパレード・ショーなどを満喫できました。



雨の中、並びました。

人気のアトラクションは、待ち時間が長いのですが並んでいる間も飽きさせないような工夫がしてあり、凄いなあ〜と思いました。



奇跡的にショーの時は雨が止み、素晴らしいパフォーマンスを見る事ができました。

今回は、ちょうどハロウィンの時期で、可愛い小さなプリンセスや綺麗なドレスを着た大人のプリンセス、ジャック・スパロウ、ドナルドダック等、本格的な仮装をしている方々がたくさんいました。あと、たまたま抽選で「BIG BAND BEAT」のショーのチケットが当たり、前列でミッキーのドラム演奏が見られたり、ハンバーガーやポップコーン、チキン等を食べたり、ちょっとだけビールも飲んだり。1日中歩いて遊んで疲れ果てましたが、とても楽しかったです。今度はディズニーランドに行きたいと思います。o(∇'o) ♪



学術コーナー①

NHO 西新潟中央病院 高橋 直也

極東製薬から改良アクリスチン染色が商品化された際には、是非お試しあれ！



はじめに

抗酸菌塗抹検査は抗酸菌を迅速かつ簡便に検出できる検査である蛍光法で染色する方法が標準法とされており当院ではアクリジンオレンジ蛍光染色液を用いたアクリスチン染色(極東製薬 以下、現法)を使用し検査を実施している。しかし、現法では残渣の多い検体の場合、背景の発色により観察し辛い場合がある。今回、この点を改善する目的で作られた改良アクリスチン染色(以下、改良法)の性能評価を行う機会を得た

対象

2017年2月～4月までに当検査室に提出された 臨床検体309検体を対象とした。

◆ 喀痰	240件
◆ 気管支洗浄液	36件
◆ 胸水	22件
◆ 組織・膿	6件
◆ 胃液	2件
◆ 尿	2件
◆ 便	1件

臨床検体を使用した改良アクリジンオレンジ蛍光染色液の性能評価

国立病院機構西新潟中央病院 臨床検査科¹⁾
国立病院機構東埼玉病院 臨床検査科²⁾
○高橋 直也¹⁾ 古江 裕志¹⁾ 関田 剛史¹⁾ 川上 憲久¹⁾
山口 茂樹¹⁾ 渡辺 靖²⁾ 幸手 増田 浩¹⁾

方法

1. 検査材料をSAP NaOH処理、遠心集菌を行った後沈渣を用いて2枚の標本を作製
2. それぞれ現法と改良法で染色
3. 蛍光顕微鏡にて200倍、全視野観察
4. 塗抹結果を鏡像における検出菌数記載法に従って評価
5. 現法と改良法の陽性数、陽性率、一致率を算出し(一)～(三)と表される結果値の方法間変動について検討

Nishi-Niigata Chuo National Hospital

方法

	アクリスチン(現法)	アクリスチン(改良法)
蛍光染色液	エタノール フェノール(10.7%) グリセリン アクリジンオレンジ (pH7.0)	エタノール フェノール(6.25%) アクリジンオレンジ(増) (pH7.5)
対比染色液	エタノール 塩酸 メチレンブルー 染色時間 30～1分	エタノール 塩酸 エリオクロームブラック 染色時間 2分
洗浄液	なし(水洗)	Tris-HCl/EDTA(pH8)

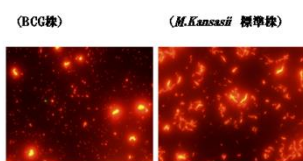
Nishi-Niigata Chuo National Hospital

方法

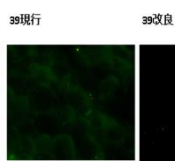
操作	アクリスチン(現法)	アクリスチン(改良法)
1	蛍光染色液を満載	蛍光染色液を満載
2	室温で15分間染色	室温で15分間染色
3	水洗	水洗
4	アクリスチンMB液を満載 30秒～1分間	対比染色液を満載 2分間
5	水洗	専用洗浄液で洗浄、満載 10秒間静置
6	乾燥	洗浄液を捨て乾燥

Nishi-Niigata Chuo National Hospital

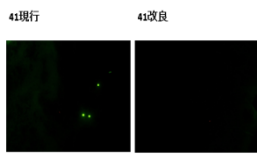
標準株 (改良法)



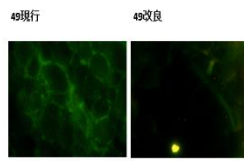
検体1 現行法判定: 2+
肉眼的所見



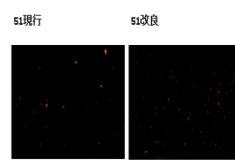
検体2 現行法判定: +/ー
肉眼的所見



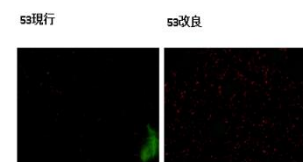
検体3 現行法判定: 1+
肉眼的所見



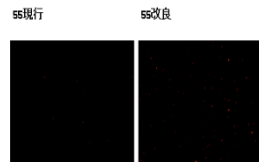
検体4 現行法判定: 3+
肉眼的所見



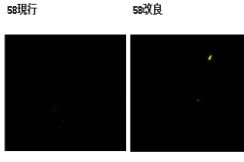
検体5 現行法判定: 3+
肉眼的所見



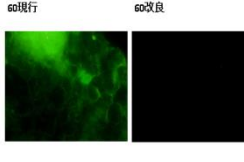
検体6 現行法判定: 3+
肉眼的所見



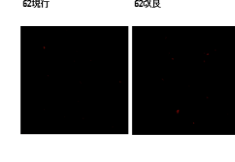
検体7 現行法判定: 1+
肉眼的所見



検体8 現行法判定: 1+
肉眼的所見



検体9 現行法判定: 2+
肉眼的所見



結果

		改良法		
		陰性	陽性	合計
現法	陰性	228	21	249
	陽性	4	56	60
	合計	232	77	309

結果

	一致率		陽性率	
	全体	91.9% (284/309)	現法	19.4% (60/309)
陽性検体	69.1% (56/81)	改良法	24.9% (77/309)	

結果

	判定値上昇	
	全体	陽性検体
改良法	18.1% (56/309)	69.1% (56/81)
現法	1.6% (5/309)	6.2% (5/81)

結果

検体番号	現法	改良法
201702001	陰性	陰性
201702002	陰性	陰性
201702003	陰性	陰性
201702004	陰性	陰性
201702005	陰性	陰性
201702006	陰性	陰性
201702007	陰性	陰性
201702008	陰性	陰性
201702009	陰性	陰性
201702010	陰性	陰性
201702011	陰性	陰性
201702012	陰性	陰性
201702013	陰性	陰性
201702014	陰性	陰性
201702015	陰性	陰性
201702016	陰性	陰性
201702017	陰性	陰性
201702018	陰性	陰性
201702019	陰性	陰性
201702020	陰性	陰性
201702021	陰性	陰性
201702022	陰性	陰性
201702023	陰性	陰性
201702024	陰性	陰性
201702025	陰性	陰性
201702026	陰性	陰性
201702027	陰性	陰性
201702028	陰性	陰性
201702029	陰性	陰性
201702030	陰性	陰性
201702031	陰性	陰性
201702032	陰性	陰性
201702033	陰性	陰性
201702034	陰性	陰性
201702035	陰性	陰性
201702036	陰性	陰性
201702037	陰性	陰性
201702038	陰性	陰性
201702039	陰性	陰性
201702040	陰性	陰性
201702041	陰性	陰性
201702042	陰性	陰性
201702043	陰性	陰性
201702044	陰性	陰性
201702045	陰性	陰性
201702046	陰性	陰性
201702047	陰性	陰性
201702048	陰性	陰性
201702049	陰性	陰性
201702050	陰性	陰性
201702051	陰性	陰性
201702052	陰性	陰性
201702053	陰性	陰性
201702054	陰性	陰性
201702055	陰性	陰性
201702056	陰性	陰性
201702057	陰性	陰性
201702058	陰性	陰性
201702059	陰性	陰性
201702060	陰性	陰性
201702061	陰性	陰性
201702062	陰性	陰性
201702063	陰性	陰性
201702064	陰性	陰性
201702065	陰性	陰性
201702066	陰性	陰性
201702067	陰性	陰性
201702068	陰性	陰性
201702069	陰性	陰性
201702070	陰性	陰性
201702071	陰性	陰性
201702072	陰性	陰性
201702073	陰性	陰性
201702074	陰性	陰性
201702075	陰性	陰性
201702076	陰性	陰性
201702077	陰性	陰性
201702078	陰性	陰性
201702079	陰性	陰性
201702080	陰性	陰性
201702081	陰性	陰性
201702082	陰性	陰性
201702083	陰性	陰性
201702084	陰性	陰性
201702085	陰性	陰性
201702086	陰性	陰性
201702087	陰性	陰性
201702088	陰性	陰性
201702089	陰性	陰性
201702090	陰性	陰性
201702091	陰性	陰性
201702092	陰性	陰性
201702093	陰性	陰性
201702094	陰性	陰性
201702095	陰性	陰性
201702096	陰性	陰性
201702097	陰性	陰性
201702098	陰性	陰性
201702099	陰性	陰性
201702100	陰性	陰性
201702101	陰性	陰性
201702102	陰性	陰性
201702103	陰性	陰性
201702104	陰性	陰性
201702105	陰性	陰性
201702106	陰性	陰性
201702107	陰性	陰性
201702108	陰性	陰性
201702109	陰性	陰性
201702110	陰性	陰性
201702111	陰性	陰性
201702112	陰性	陰性
201702113	陰性	陰性
201702114	陰性	陰性
201702115	陰性	陰性
201702116	陰性	陰性
201702117	陰性	陰性
201702118	陰性	陰性
201702119	陰性	陰性
201702120	陰性	陰性
201702121	陰性	陰性
201702122	陰性	陰性
201702123	陰性	陰性
201702124	陰性	陰性
201702125	陰性	陰性
201702126	陰性	陰性
201702127	陰性	陰性
201702128	陰性	陰性
201702129	陰性	陰性
201702130	陰性	陰性
201702131	陰性	陰性
201702132	陰性	陰性
201702133	陰性	陰性
201702134	陰性	陰性
201702135	陰性	陰性
201702136	陰性	陰性
201702137	陰性	陰性
201702138	陰性	陰性
201702139	陰性	陰性
201702140	陰性	陰性
201702141	陰性	陰性
201702142	陰性	陰性
201702143	陰性	陰性
201702144	陰性	陰性
201702145	陰性	陰性
201702146	陰性	陰性
201702147	陰性	陰性
201702148	陰性	陰性
201702149	陰性	陰性
201702150	陰性	陰性
201702151	陰性	陰性
201702152	陰性	陰性
201702153	陰性	陰性
201702154	陰性	陰性
201702155	陰性	陰性
201702156	陰性	陰性
201702157	陰性	陰性
201702158	陰性	陰性
201702159	陰性	陰性
201702160	陰性	陰性
201702161	陰性	陰性
201702162	陰性	陰性
201702163	陰性	陰性
201702164	陰性	陰性
201702165	陰性	陰性
201702166	陰性	陰性
201702167	陰性	陰性
201702168	陰性	陰性
201702169	陰性	陰性
201702170	陰性	陰性
201702171	陰性	陰性
201702172	陰性	陰性
201702173	陰性	陰性
201702174	陰性	陰性
201702175	陰性	陰性
201702176	陰性	陰性
201702177	陰性	陰性
201702178	陰性	陰性
201702179	陰性	陰性
201702180	陰性	陰性
201702181	陰性	陰性
201702182	陰性	陰性
201702183	陰性	陰性
201702184	陰性	陰性
201702185	陰性	陰性
201702186	陰性	陰性
201702187	陰性	陰性
201702188	陰性	陰性
201702189	陰性	陰性
201702190	陰性	陰性
201702191	陰性	陰性
201702192	陰性	陰性
201702193	陰性	陰性
201702194	陰性	陰性
201702195	陰性	陰性
201702196	陰性	陰性
201702197	陰性	陰性
201702198	陰性	陰性
201702199	陰性	陰性
201702200	陰性	陰性
201702201	陰性	陰性
201702202	陰性	陰性
201702203	陰性	陰性
201702204	陰性	陰性
201702205	陰性	陰性
201702206	陰性	陰性
201702207	陰性	陰性
201702208	陰性	陰性
201702209	陰性	陰性
201702210	陰性	陰性
201702211	陰性	陰性
201702212	陰性	陰性
201702213	陰性	陰性
201702214	陰性	陰性
201702215	陰性	陰性
201702216	陰性	陰性
201702217	陰性	陰性
201702218	陰性	陰性
201702219	陰性	陰性
201702220	陰性	陰性
201702221	陰性	陰性
201702222	陰性	陰性
201702223	陰性	陰性
201702224	陰性	陰性
201702225	陰性	陰性
201702226	陰性	陰性
201702227	陰性	陰性
201702228	陰性	陰性
201702229	陰性	陰性
201702230	陰性	陰性
201702231	陰性	陰性
201702232	陰性	陰性
201702233	陰性	陰性
201702234	陰性	陰性
201702235	陰性	陰性
201702236	陰性	陰性
201702237	陰性	陰性
201702238	陰性	陰性
201702239	陰性	陰性
201702240	陰性	陰性
201702241	陰性	陰性
201702242	陰性	陰性
201702243	陰性	陰性
201702244	陰性	陰性
201702245	陰性	陰性
201702246	陰性	陰性
201702247	陰性	陰性
201702248	陰性	陰性
201702249	陰性	陰性
201702250	陰性	陰性
201702251	陰性	陰性
201702252	陰性	陰性
201702253	陰性	陰性
201702254	陰性	陰性
201702255	陰性	陰性
201702256	陰性	陰性
201702257	陰性	陰性
201702258	陰性	陰性
201702259	陰性	陰性
201702260	陰性	陰性
201702261	陰性	陰性
201702262	陰性	陰性
201702263	陰性	陰性
201702264	陰性	陰性
201702265	陰性	陰性
201702266	陰性	陰性
201702267	陰性	陰性

学術コーナー②

第71回 国立病院総合医学会に参加して

NHO新潟病院 菅井 めぐ美



第71回国立病院総合医学会に参加させていただきました。四国へははじめて行きましたが、行きは新幹線を乗り継いだためとても遠く感じました。気候は暖かく、移動の電車からみた自然の風景は地元新潟を感じさせるようなのかな印象でした。

私は二日目の生体検査部門で、経食道心エコー検査について検討したことを発表しました。当院では心原性脳梗塞が疑われる症例や感染性心内膜炎など経胸壁での心エコー検査で評価が難しい場合に経食道心エコー検査を行っています。今回脳梗塞に関連した患者さんを対象とし経食道心エコー検査を行った結果、塞栓源を疑う所見が心臓・大動脈で約8割の患者さんでみつけられました。脳梗塞の原因には心房細動が深く関わっていますが、洞調律でも左心耳に不整な動きのみられる場合があります。それを発作性心房細動波形(=PAF波形)と定義し検討しました。症例数がまだ少ないので、今後は追跡調査も含め検討を続けていきたいと考えています。

学会で私が興味深かったのは、医療現場におけるロボット技術についてのシンポジウムです。筑波大の山海先生の講演では、HAL® (Hybrid Assistive Limb®) の最新版SSサイズスーツやその取り組みについてお聞きしました。当院でもHAL®を利用していますが、私は実際のところどんなものかはよくわかりませんでした。今まで足を動かしたことのない患者さんや脊髄損傷の患者さんの使用例を動画で説明していただき、生体から意思を読み取り足が動く様子を見てすごいなと思いました。

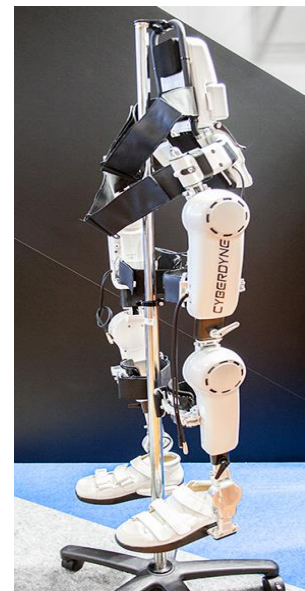
介護現場においても介護者の負担軽減として検証されているということを知りました。

今後は保険収載も認められ、保険会社も参入しているというお話がありました。今はまだ身近な存在ではありませんが、今後対象の患者さんの多くが利用できる日も近いのではないかなと思いました。



また、人と人をつなぐロボット技術として、オリイ研究所が開発した「OriHime」というロボットを知りました。カメラ・マイク・スピーカーを搭載しており、インターネットを通して操作し、そこに存在することのできる自分の分身のようなものだそうです。神経難病や筋ジストロフィー患者さんなど長期療養を余儀なくされている方などの自宅や学校などに置き、家族や友人と自由にやりとりができます。もし自分の家族が長期療養することになってもこれがあれば常に家族とのつながりを感じられると思い、とても素晴らしいロボットだと思いました。

帰りには国の特別名勝に指定されている栗林公園や、うどん屋さんへも行きました。帰りは飛行機でしたが、とても怖く(飛行機恐怖症が発症? 発覚? しました)(T.T)思い出深い学会となりました。発表するにあたり検査科の皆さんや各専門の先生方にご協力をいただき、大変ありがとうございました。この場を借りてお礼を申し上げたいと思います。未熟な面を改めて感じ、今後さらに努力を続けていきたいと思っています。



学術コーナー③

「学会特別賞を受賞して」 NHOさいがた医療センター

島田 朋幸



第45回国臨協関信支部学会において、学会特別賞を受賞でき大変うれしく思っております。

詳細は「第211号関信支部ニュース」に記載しておりますが、これからも些細なことに目を向け、取り組めるよう意識し、業務に取り組んでいきたいと思っております。

超音波検査装置の プローブグリップに関する工夫

国立病院機構さいがた医療センター 臨床検査科
島田朋幸 田辺恵梨 水澤望 菊間伸二 平原博美 山崎正明

はじめに

＜超音波検査＞

- ・現在の医療において必要不可欠
- ・安全性が高く、利便性も良い

しかし...

- 日本超音波医学会
【超音波検査者が安全・快適で健康的に働くための提言】
検査者の多くが筋骨格系障害を訴えているが、その大部分が超音波検査による**身体へのリスク**を認識していない

- ①手首・指の酷使
- ②目の負担が大きい
- ③不自然な作業姿勢のための身体への負担
- ④連続した検査の実施

⇒医療機関では検査環境等の改善が求められている

当院では・・・麻痺・固縮・拘縮などを有する患者や重症心身障がい児（者）の検査が主



プローブが不安定

無理な体勢により身体各所に負担

➡プローブグリップに、市販のテニスラケット用グリップテープを巻くことで作業環境改善を図った

機器および対象

- 超音波検査装置
ACUSON S2000（シーメンス）



- 3種類のプローブ
- ①セクタ（4V10）
- ②コンベックス（4C1）
- ③リニア（9L4）



方法

1. テニス用グリップテープの装着

2種類のテープを予め除菌した各プローブに巻き、業務を行った



- ①・③：ストロングタイプ
- ②：ウェットタイプ

2. 医療関係者へのアンケート調査

- 設問項目
検査実務者2名の感想を基にした3項目を設定した

- 対象
院内各医療関係者
・臨床検査技師（生理担当外） 3名
・薬剤師 3名
・臨床工学技士 1名
・放射線技師 1名
・事務職 2名
計 10名

3. 細菌培養

各グリップテープ表面およびテープ同士が重なりあう箇所を滅菌スワブで拭き培養を行った

（注）テープは検査終了毎に除菌クロスで拭いた

【使用培地】 ※ 37℃、好気、2日間培養
羊血液寒天培地、チョコレート寒天培地
BTB乳糖寒天培地、カンジダ寒天培地
オリエンタシオン非選択基礎培地
SS/BEC選択分離培地 (6種類)

結果

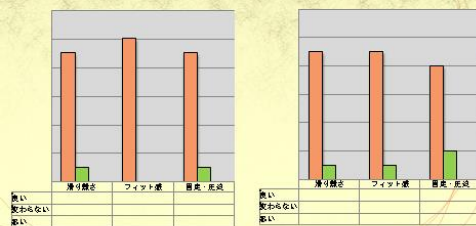
【1. 検査実務者の感想】

- 滑り難くなる
- フィット感が増す
- 小さな力で固定可、圧迫走査が楽

⇒手指・手首の負担が軽減

【2. アンケート調査】

①セクタ：ストロングタイプ ②コンベックス：ウェットタイプ

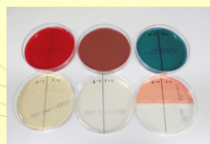


検査実務者と同様の感想が得られた

【3. 培養結果】

	①セクタ		②コンベックス		③リニア	
培地	★	○	★	○	★	○
羊血液寒天培地	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
チョコレート寒天培地	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
BTB乳糖寒天培地	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
カンジダ寒天培地	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
オリエンタシオン非選択基礎培地	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
SS/BEC非選択基礎培地	(-)/(-)	(-)/(-)	(-)/(-)	(-)/(-)	(-)/(-)	(-)/(-)

★グリップテープ表面、○テープが重なりあうところ



有意な細菌は検出されなかった

まとめ・考察

- 工夫により身体的負担が軽減された
- 描出の明瞭化や検査時間の短縮に繋がった
- 初心者に安心感が生まれた
→描出精度のバラツキが縮小
- プローブ落下による破損リスクの減少
→修理費の発生を抑制

今年度活動予定

- * 地区会交流会 6月～7月実施
担当:さいがた医療センター
- * 関信支部学会 地区会ポスター作成
- * 定期総会・研修会 10月中旬予定
担当:西新潟中央病院
- * 『朱鷺っと』発行 年3回
- * 理事会開催 年3回



編集後記

初めての朱鷺っと作成でしたが、ご協力頂いた皆様のおかげで無事完成することが出来ました。今号は、学術コーナーで学会発表内容を掲載しました。それぞれの施設でどの様なことに取り組んでいるのか少しでも分かれば幸いです(R. K.)

新潟地区会事務局
NHO新潟病院 臨床検査科内
TEL: 0257-22-2126 (内線3350)